

平成23年11月21日
国土交通省九州地方整備局
川内川河川事務所

「防災・減災フォーラム2011in川内川」の開催

本年は、川内川流域では平成18年7月の北薩豪雨以来の大きな洪水がありましたが、激特事業による治水効果発現により、被害を最小限に抑えることができました。

しかしながら、近年ゲリラ豪雨や地震・津波被害の状況から、堤防や護岸等ハード整備だけでなく、早めの避難、安全な避難につながるソフト対策が重要となっています。そういう中で川内川流域では、平成18年7月洪水以降、自助、共助の観点から自主防災組織による活動が活発になってきていますが、その一方で自主防災組織の活動や意義、有効性は理解していても、そのノウハウがないためあと一歩が踏み出せないでいる組織が多いのも実情です。

今回のフォーラムでは「洪水・火山防災を考える」をテーマに、近年多発するゲリラ豪雨や台風災害、また活発な活動を続ける新燃岳の噴火活動による災害から身を守るために必要な知識を普及することにより、より一層の自主防災組織活動の活発化や安全・迅速な避難行動に繋げ、もって地域防災力が向上することを期待して、実施いたします。

当フォーラムの日程等は以下のとおりで行います。

- ①日 時：平成23年12月3日（土）13：00～（開場12：30）
場 所：薩摩農村環境改善センター（さつま町求名）
主 催：川内川水害に強い地域づくり推進協議会
（薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町、えびの市
国土交通省 川内川河川事務所 鶴田ダム管理所）
- ②講 演
第1部 演 題：「火山、霧島山（新燃岳）の活動」
講演者：大工 豊（鹿児島地方気象台 次長）
- 第2部 演 題：「地域が育てるラジオの力」
講演者：麓 憲吾（特定非営利活動法人ディ！ 理事長
あまみエフエム ディ！ウェイヴ 放送局長）

問い合わせ先 川内川水害に強い地域づくり推進協議会事務局
（国土交通省 川内川河川事務所 調査課）

TEL 0996-22-3271

調査課長 竹下 真治（内線351）

建設専門官 東 逸馬（内線401）

水防企画係長 川崎 裕次（内線358）